

UNHCRの難民支援と私たちにできること

～「いのちの持ち物けんさ」をとおして～

難民問題は決して対岸の火事ではありません。ウクライナをはじめ、世界中の人道危機がひろがるなかで困難に立ち向かう人々の姿と、国連の難民支援機関である UNHCR の活動について伝えます。また、難民アスリートの姿やコロナ禍の難民支援などをお伝えするとともに、私たちにできることを一緒に考えます。



© UNHCR/Mihai von Eremia



講師
天沼 耕平 氏
(国連UNHCR協会)

東京学芸大学教育学部卒業後、淑徳中学高等学校において3年間社会科教員として勤務。その後、児童養護施設の指導員や開発系 NGO の職員などの経験に加え、熊本県の農業法人において農業にも携わる。2012年に国連 UNHCR 協会に入職し、「国連難民支援プロジェクト」関東エリアマネージャーを経て、現在は広報啓発事業 / 難民高等教育プログラム担当



© UNHCR/Maciej Moskwa

ワークショップ「いのちの持ち物けんさ」

<自分への気付き>を元にして、難民の人たちの心の痛みに寄り添うために「自分にできることは何か」を考えるきっかけをつくること、また難民について知ってもらうことを目的としたワークショップです。

日 時 || 2022年9月10日(土) 14:00~16:00

場 所 || キャロットタワー5階 セミナールーム

参加料 || 500円 (中学生以下無料)

定 員 || 先着申込 60名

申込方法 || HPの申込フォーム



または ☎03-5432-1538

(受付時間 火~日曜日 10:00~18:00)

お問合せ



せたがや国際交流センター Setagaya Intercultural Center
Crossing Setagaya
クロッシングせたがや



@crossing_setaga



@crossingsetagaya



@crossingsetagaya2020

☎03-5432-1538 世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー 2F

開館時間 10:00~18:00 休館日 月曜日・年末年始